広報おばま
Nov.2026
11
No.875



■ 特集

「探究のまち小浜」で挑戦する心を育む

【 今月の表紙 】380年以上続く祭礼 小浜放生祭（ほうぜまつり）

小浜地区の氏子のうち12区が演（だ）し物を繰り出し、神社へ奉納したほか、地区内を巡行。まちの駅周辺で行われた宵宮勢揃（よいみやせいぞろ）いでは、山車（やま）や大太鼓、神楽の出番区が演し物ごとに共演し、多賀区は笛や歌に合わせて獅子の演舞を披露しました（白鬚・9月19日）

特集

「探究のまち小浜」で挑戦する心を育む

■問い合わせ　教育総務課64・6031



加斗小学校の児童が加斗の沖合に浮かぶ蒼島（あおしま）の生態系を調査

市では、50年以上前から「子どもが主役の教育」を掲げ、一人一人が自分の生き方を自ら考え、よりよく生きる力を育むまちづくりを進めてきました。その中心にあるのが、「探究」という学びです。

探究と聞くと、難しく感じるかもしれませんが、実はとても身近で、誰もが持つ素朴な気持ちから始まります。今回は、探究に関する取り組みを紹介します。

「ワンダー」から始まる学び

探究は、「これはなに？」「なぜ？」「やってみたい！」といった、心の中に芽生えるワクワクする気持ちや驚きの心**「ワンダー」**から始まります。

教科書を使った学びのほかに、ワンダーを大切にしながら、「やってみないとわからない」と、最初の一歩を踏み出して取り組む学び。失敗を恐れずに工夫し、「どうすればいいかな？」と、対話しながら深めていく学びが、小浜の探究です。

ワクワクする気持ちを受け止めて社会につなげる

子どもたちが、自分らしく伸び伸びと探究に取り組むには、周囲の大人の温かい見守りが欠かせません。

すぐに答えを教えるのではなく、子どもたちが自ら気付くのをじっくり「待つ」ことや、**「失敗しても大丈夫」**と、安心できる雰囲気づくりが大切です。

子どもたちは、自らの「ワンダー」や「好き」の気持ちを、地域の課題に結び付けることで社会とつながり、未来を「自分ごと」として捉え、創造する喜びを体験していきます。

世界レベル！　「小浜の探究」の特徴

海外も含め、全国の学校や教育行政が小浜の探究を視察に来ています。

特徴①少人数ならではの探究

少人数だからこそ、各地区や地域に出向き、たくさんの方々との対話や体験の中で学びを深めることができます。指導者もゆとりを持って一人一人へのきめ細かな支援ができるのも特徴です。

特徴②多種多様な連携による探究

地域の方々との連携を中心に、福井県立大学をはじめとする学術機関との最先端の技術や知識を活用した連携のほか、他学年と縦割りでの探究や小学校・中学校・高校の相互の連携など、さまざまな連携によって活動を支えます。

特徴③豊かな地域資源を活用した探究

小浜の歴史や文化、自然、産業などの地域資源を題材とした「地域探究」を通じて、地域への理解を深めながら、保育園・こども園から、小学校、中学校、高校の成長に合わせた学びに取り組みます。

特徴④企業の寄付による支援

探究に関連する活動に係る費用の多くは、企業による寄付で成り立っているとともに、探究を通じて小浜の未来をつくっています。

課題解決に向けて

さまざまな連携や支援

困難を乗り越える過程で、さまざまな人が連携し子どもたちの挑戦を応援します



最終目標

子どもの主体性を育む

子ども自身が目標を見定め、自立的に進む力を養うことが目的です

探究に関わる地域の大人たち

伝統行事のこれからを共に考える

小浜放生祭に参加する小浜地区の氏子24区を校区に持つ小浜小学校。中野さんは、「近年、校区外から登校する児童がいる一方で、祭礼の担い手不足などの課題がある中、演し物がない区に住む児童から参加希望を聞き取り、実際に参加してもらう取り組みを、学校やPTA、地域が一体となって行っている」と、現状を話します。

同校では、探究的な学びで小浜放生祭をテーマにすることがあり、今年度は祭礼委員会のメンバーが学校を訪れ、児童に対して祭礼に関する疑問に答える授業を実施。「小浜放生祭が好きな理由や課題を子どもたちと話し合った」と、振り返りました。



小浜放生祭祭礼委員会
中野 貴之さん

子どもならではの挑戦に協力

かつて、「若狭瓦」の産地として栄えた口名田地区に残る、瓦を焼くための「だるま窯」。地域の歴史や文化を知ってもらおうと、口名田小学校6年生が、今年の7月に「だるま窯フェスタ」を開催しました。

コミュニティセンターの職員として学校と地域をつなぎ、「若狭だるま窯を守る会」にも所属する大澤センター長は、「アイデアを聞くと、子どもたちならではの内容がたくさん挙がり、できないことはたくさん挑戦してもらいたい。ぜひ自分でできる部分は協力しながら取り組めたら。また、栄えていたことだけでなく、廃れていった理由も含めて、地域の歴史を学んでほしい」と、思いを話しました。



口名田コミュニティセンター
大澤 満男センター長

▶だるま窯



好きなことだから楽しむ探究を

「子どもの『好き』や『やりたい』をかなえられるよう、一緒に楽しみながら伴走している」と話す田中先生は、探究主任として全体の取りまとめに関わり、教育現場の最前線で生徒の探究をサポートします。

「『子どもたちのためなら』と、いつでも快く協力してくださる地域の方々がいるからこそ、充実した探究活動ができている」と、地域の温かさを口にする田中先生。「普段の授業や学校行事では少し消極的になってしまうような生徒も、探究活動の中では積極的な姿がたくさん見られ、好きなことを心から楽しんでいる。これからもたくさん挑戦し、さまざまなものに触れる中で、自分にとって本当に好きなことを見つけてほしい」と、探究への思いを語りました。



小浜第二中学校
田中 俊輔先生

子どもたちはどんなことに取り組んでいる？

地域を盛り上げたい



中名田小学校６年生
内方 莉里愛さん、橋本 太耀さん、
中野 友陽さん、生木谷 美郷さん（写真左から）

①テーマを教えてください
「中名田ＰＲ隊になる」です。
②どんな活動をしていますか？
中名田のことをもっと知れるように、地域の人からいろんな話を聞いています。
③記憶に残っている活動はありますか？
５年生の時に、中名田の米からできた米粉でクッキーを作り、販売したことです。今年も販売し、売上金で「中名田のいいところカレンダー」を作成する予定です。

人が集まる公園に



今富小学校５年生
林 湊人さん

①テーマを教えてください
「地域の人を幸せにするために自分たちにできることをしよう」です。
②どんな活動をしていますか？
卒業生のアイデアをもとにつくられた公園を、みんなが集まれる場所にするために、必要なものを話し合っています。
③大切にしていることはありますか？
失敗をしても振り返りをして、次につなげることを大切にしています。

みんなの居場所づくりを



小浜中学校３年生　河原 菜桜さん

①テーマを教えてください
学校の前庭を活用した居場所づくりに取り組んでいます。
②前庭の魅力はどこですか？
植物園のような多種多様な植物が楽しめるところや、敷地内に洗心館という歴史的な建物があるところです。
③どんな活動をしていますか？
草刈りや噴水掃除のほか、学校玄関にコイの餌を置き、餌やり体験ができるようにしました。活動前と比べて前庭に立ち寄る人が増え、みんなの明るい声が聞こえるようになりました。

小浜公園の再整備を行います

■問い合わせ　都市デザイン課☎64・6025

市では、長年親しまれてきた小浜公園（香取）の設備老朽化などに伴い、再整備を進めています。地元関係者や植物に関する専門家を交えた検討委員会で話し合われた、令和８年８月時点における再整備のコンセプトや整備内容案を紹介します。
※記事の内容は、今後の検討によって変更になる場合があります

詳しくは
市ＨＰから

コンセプトは「小浜の暮らしに寄り添う、わたしたちのニワ」

主な整備内容案

①四季の移り変わりが楽しめる景観へ

サクラがある景観を維持しながら、倒木の危険がある樹木や公園の整備にあたり支障となる樹木を伐採し、サクラやモミジを適切に配置します。

②見通しの良いメインエントランスに改良

蘇洞門（そとも）の門と盛土を撤去し、公園と小浜西組の町並みを気軽に散策できる環境を整えます。

③水や川と親しみながら楽しめる空間を創出

公園の敷地内を流れる青井川沿いに階段護岸を設置します。

④夜間の安全性や滞在時の心地よさを向上

照明のＬＥＤ化や園路の舗装、ベンチの増設、老朽化したトイレ・擬木柵（ぎぼくさく）の撤去を行います。



▲▼令和10年度までの整備を実施した後のイメージ



再整備に向けた取り組み

令和５～６年度	令和７年度	令和８年度	令和９～10年度	令和11年度以降
「樹木がうっそうとしている」「設備が老朽化している」など公園の課題を整理	整備方針や主な整備内容をまとめた基本設計を作成	専門家による樹木調査を実施するほか、市民説明会や検討委員会を開催し整備内容を決定	令和８年度に決定する整備内容に沿って順次着工	公園の状態に合わせて継続的に管理

再整備で気になるいろんなコト！



どうしてサクラを伐採したあとにモミジへ植え替えるのですか？

公園に植えられたサクラには、倒木の恐れがある樹木が見られることから、危険性を調査し、必要に応じて伐採します。
サクラは、同じ場所に同じ樹木を植えることでうまく生育しないなどの「連作障害」が懸念されるため、公園の生育環境に適したモミジへの植え替えを検討しています。

公園にあるすべてのサクラが伐採されるのですか？

令和９～10年度に行う整備では、公園に植えられたサクラ約130本のうち、倒木の危険性がある樹木や整備にあたり支障のある樹木を約20～30本伐採する予定です。
令和11年度以降は、サクラの保全に務めながら、倒木の危険性がある樹木は地域住民と協議の上、伐採や植え替えを進めます。

サクラの状態を把握する詳しい調査は行いますか？

令和８年度中に、樹木医など専門家による樹木調査と診断を行います。

再整備に向けた計画はすでに決定され、今後変更はされないのですか？

樹木調査を実施した後、市民説明会を開催し、地元関係者などを交えた検討委員会を行います。この委員会で、令和９～10年度に実施する工事内容をあらためて検討します。

市民説明会を開催します

再整備に関する説明のほか、令和８年度中に実施する樹木調査の結果報告を行います。市民の方々の疑問や意見などを聞かせてください。

とき　11月14日㊏13時30分～　　**ところ**　市庁舎（大手町）４階大会議室

▶**対象／定員**　小浜市民／先着100人
▶**申し込み**　都市デザイン課に電話もしくは右の二次元コードから
▶**申込期限**　11月６日㊎

小浜市９月補正予算の主な事業

■問い合わせ　【全体に関すること】財政課☎ 64・6010　【内容に関すること】各担当

暮らし・生活を支える

福祉事業所の食材費支援

サービスの安定した事業運営を図るため、福祉事業所の食材費高騰分の一部を支援



高齢者福祉事業所
食材費高騰対策緊急支援事業※

補正額：430 万 7,000 円

【担当】健康応援課☎ 64・6014

障がい者福祉事業所
食材費高騰対策緊急支援事業※

補正額：140 万 9,000 円

【担当】地域福祉課☎ 64・6012

道路・河川の維持管理

市道を維持するための補修や改良のほか、防護柵の設置など交通安全に関する整備や、水路の修繕などの河川を維持するための工事を実施



道路維持管理経費　**補正額：1 億 850 万円**
道路整備事業　**補正額：2,200 万円**
交通安全施設整備事業　**補正額：450 万円**
河川維持事業　**補正額：3,400 万円**

【担当】都市デザイン課☎ 53・9706

公共施設の修繕など

市内公共施設における安全性などを確認する点検の結果を踏まえた設備や器具の修繕

小浜市総合福祉センター（遠敷）の運営事業：屋根の防水加工や照明器具の取り替えなど
老人憩の家「やすらぎ荘」（遠敷）の維持管理経費：屋根の部品交換など

【担当】健康応援課☎ 64・6014

小学校の管理経費：敷地内の水路の補修や児童玄関扉の部品交換など

【担当】教育総務課☎ 64・6032

補正額：1,924 万 8,000 円



地域経済・産業を元気に

経済安定資金（中東情勢対策分）保証料給付事業※　　**補正額：1,087 万 1,000 円**

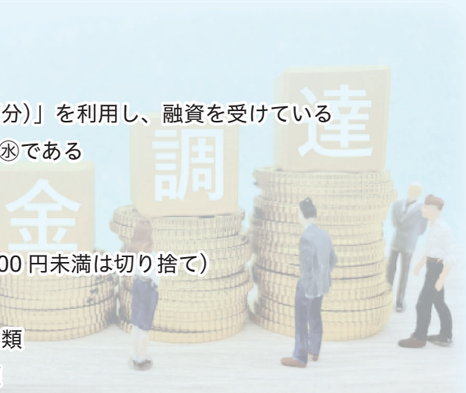
給付申請を受け付けます

▶対象　①～④のすべてに該当する市内中小企業者
①県制度融資「経済安定資金（中東情勢対策分）」を利用し、融資を受けている
②融資実行日が 4 月 24 日㊎ ～ 12 月 30 日㊌である
③信用保証料を一括で納付している
④市税を完納している

▶給付額　信用保証料の 3 分の 1 に相当する金額（100 円未満は切り捨て）

▶必要書類　●給付申請書（市が指定する様式）
●県制度融資の利用要件が確認できる書類
●信用保証料の支払いが証明できる書類

▶申し込み　必要書類を商工振興課に提出もしくはメール（syoukou@city.obama.lg.jp）または郵送



【担当】商工振興課☎ 53・9705

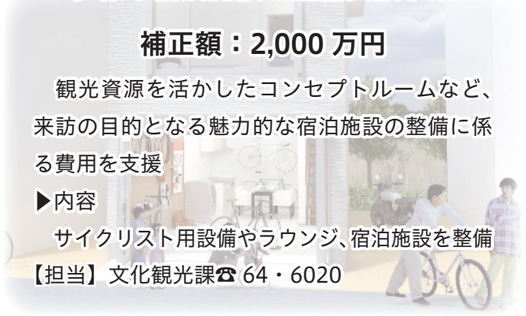
多様な宿泊施設の整備支援事業

補正額：2,000 万円

観光資源を活かしたコンセプトルームなど、来訪の目的となる魅力的な宿泊施設の整備に係る費用を支援

▶内容
サイクリスト用設備やラウンジ、宿泊施設を整備

【担当】文化観光課☎ 64・6020



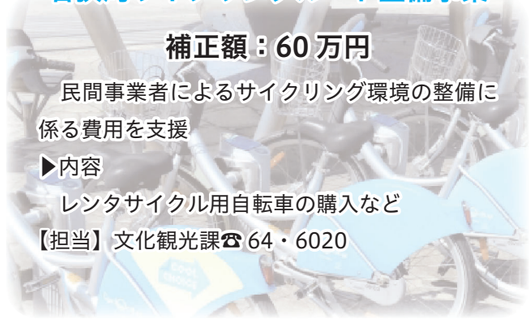
若狭湾サイクリングルート整備事業

補正額：60 万円

民間事業者によるサイクリング環境の整備に係る費用を支援

▶内容
レンタサイクル用自転車の購入など

【担当】文化観光課☎ 64・6020



未来へ続くまちづくり

中名田コミュニティセンター複合化整備事業

補正額：747 万 9,000 円

旧中名田保育園（和多田）を改修し、コミュニティセンターと児童館の機能を合わせ持つ施設を整備するための設計

【担当】移住定住交流課☎ 64・6009



※がついた事業：国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用

男女共同参画の視点で考える災害への備え

■問い合わせ　移住定住交流課☎ 64・6073

災害は、いつ・どこで発生するかわかりません。だからこそ年齢や性別、家族構成など、自分に合った備えが重要です。無意識の思い込みや無意識の偏見と訳される「アンコンシャス・バイアス」に陥っていないかを確かめ、多様な視点に立って準備をすることで、見落としがちな対策に気が付くきっかけとなり、被災時の困りごとを減らせます。

地域みんなで考えよう！



地域の人同士が普段から交流することで、身近な助け合いや意見の出しやすい環境づくりにつながります。「男性だから」「女性だから」「こうあるべき」という慣例や思い込みにとらわれず、多くの人の声を拾い上げていくことが重要です。

家族の備え、大丈夫？ ～見落としがちな準備物～





■乳幼児がいる … おむつ、ミルク、殺菌用品、おしりふき
■高齢者・病人がいる … 常備薬、おくすり手帳のコピー、眼鏡
■ペット … 餌、ケージ、トイレ用品
■そのほか … 障がいに応じた補助具、筆談などのコミュニケーションがとれるもの　など

家族みんなで自分の家庭に必要なものを話し合い、万が一の事態に備えましょう！

大切に使おう！下水道

■問い合わせ　上下水道課☎ 64・6029

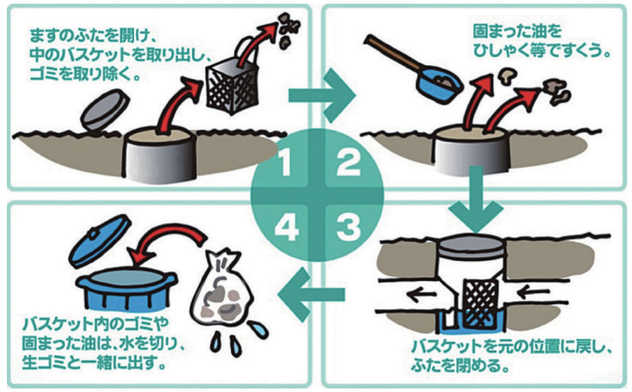
下水道を整備してから、30年以上が経過しました。今後も皆さんの快適な生活のために下水道管を大切にしましょう。

■下水道管が詰まる原因になるものを流さない

トイレットペーパー以外の紙や紙おむつ、生理用品、タオルなどの異物を下水道に流すと、下水道管が詰まり、家庭などの排水が流れなくなるため、絶対に流さないでください。

■「分離ます」を定期的に掃除する

各家庭に設置の「分離ます」は、「ごみの除去」と「油脂分離」の機能で下水道管を守っています。定期的に掃除しないと、下水道管が詰まる原因になるため、月１回程度を目安に掃除してください。



▲「分離ます」の掃除方法

くらしの情報

「お知らせ」「イベント」「募集」など暮らしに役立つ情報を掲載します

山川登美子記念館　入館無料

文化観光課☎ 64・6034

歴史に培われた豊かな文化資源に気軽に接する機会をつくることを目的にした「関西文化の日」に合わせ、同施設の入館料を無料とします。

▶とき　11 月 14 日㊏・15 日㊐
9時～17時（最終入館は16時30分）
▶ところ
山川登美子記念館（千種１丁目）

おはなし会と作ってあそぼ！

市立図書館☎ 52・1042

▶とき　11 月 14 日㊏ 11 時～
▶ところ　市立図書館（白鬚）
▶対象　幼児～小学生とその保護者
▶テーマ　おしごといろいろ
▶内容
【おはなし】バルボンさんのおでかけ、パンどろぼう
【こうさく】コックさんのぼうしをつくろう

貸し出し冊数を 20 冊に増やします

市立図書館☎ 52・1042

▶期間　11 月 1 日㊐～ 14 日㊏
※本の貸出期間は 2 週間

季節の調理体験「秋の収穫祭」

食文化館☎ 53・1000

▶とき　11 月 7 日㊏・15 日㊐
10 時～ 13 時ごろ
▶ところ　食文化館（川崎 3 丁目）
▶内容　【メニュー】かまど炊きご飯、秋野菜のぎゅうぎゅう焼き、里芋の田楽みそ和え、大学芋もち
▶参加費　1,200 円
▶定員　各回先着 16 人
▶申し込み　開催日の 5 日前までに、食文化館に電話もしくは上の二次元コードから



おすすめ体験「プリンのカップケーキ」

食文化館☎ 53・1000

▶とき　11 月 8 日㊐・28 日㊏
13 時～ 16 時ごろ
▶ところ　食文化館（川崎 3 丁目）
▶参加費　8 個 500 円／セット
▶定員　各回先着 20 セット
※うち各回 10 セットは予約優先
※予約は食文化館に電話もしくは上の二次元コードから

秋の読書週間特別イベント

市立図書館☎ 52・1042

【読書で運試し！図書館おみくじ】
▶とき　10 月 24 日㊏～ 11 月 30 日㊊
▶ところ　市立図書館（白鬚）
▶内容　１回の貸し出しで本を 10 冊借りて、景品が当たるおみくじに挑戦
※景品は数に限りがあります



【図書館ツアー＆本から落ちない栞（しおり）づくり！】
▶とき　11 月 22 日㊐ 14 時～ 15 時
▶ところ　市立図書館（白鬚）
▶持ち物　図書利用カード
▶内容　バックヤードなどの館内見学や本の貸出体験、オリジナルしおりの工作
▶定員　先着 15 人
▶申し込み　市立図書館に電話もしくは同館 5 階カウンターから
▶申込期間
10 月 31 日㊏～ 11 月 21 日㊏

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

市立図書館☎ 52・1042

▶とき　11 月 28 日㊏ 11 時～
▶ところ　市立図書館（白鬚）
▶対象　未就学児とその保護者
▶テーマ　みんなでおはなしたのしもう！
▶内容　手あそびうた、絵本などの読み聞かせ

---------- 有料広告。広告に関する問い合わせは広告主まで ----------

子供、孫に小浜の味を届けてあげたい
焼いてあるからレンジで1分！
若狭おばま醤油干し

ご注文・お問合せ
フリーダイヤル 0120-1138-55
イイサバ ゴーゴー
発送承ります（冷凍）
小浜市川崎2-5-3
総合卸売市場内（魚市場の隣）
焼き干物 希登（やきひもの きと）

福井県シルバー人材センター連合
高齢者活躍人材確保育成事業
シルバー人材センター
会員募集
人のため、まちのために働き隊！
60歳以上、
元気はつらつマン募集中！
（公社）若狭シルバー人材センター
小浜市遠敷 84-3-4 サン・サンホーム小浜内
☎（0770）56-5115・FAX（0770）56-5088

インターネットはケーブルテレビがお得！
テレビ＋ネットの「セット割」開始！
1Gbps サービス
通常料金 月額 4,950 円
月額 550 円の割引！
テレビ契約とセットで
月額 4,400 円（プロバイダ料金を含む）＋テレビ利用料
詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

11月11日～17日は税を考える週間

小浜地区税務協議会☎52・6506

租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深める機会にするため、「これからの社会に向かって」をテーマにさまざまな行事が開催されます。

【税金展】

▶**とき**　10月31日㈯～11月4日㈬

▶**ところ**　若狭図書学習センター(南川町)

▶**内容**　税をテーマに、小学生が描いた絵はがきや中学生・高校生が書いた作文、標語、書道作品、パネルなどを展示

【無料税務相談会】

▶**とき**　11月4日㈬10時～16時

▶**ところ**　若狭図書学習センター(南川町)

おばま探究教室・家庭教育講演会

生涯学習スポーツ課☎64・6033

近年自然災害が頻発している中、小浜市防災士の会の方から、子どもや家族を守るための防災知識を、実践を交えて学びましょう。

▶**とき**

11月7日㈯10時～11時30分

▶**ところ**　今富コミュニティセンター(和久里)

▶**定員**　先着30人程度

▶**内容**

「そのとき、子どもを守れますか？家族のための実践型防災教室」をテーマに、防災知識を実践形式で学ぶ

▶**申し込み**　生涯学習スポーツ課に電話

11月は労働保険未手続事業一掃強化週間

小浜公共職業安定所☎52・1260

すべての事業主は、労働保険（労災・雇用）に加入する必要があります。まだ、労働保険に加入していない事業主は、速やかに手続きしてください。

なお、事業主に代わって労働保険の加入事務処理手続きなどを行う「労働保険事務組合」への事務委託制度もあります。

※詳しくは小浜公共職業安定所に問い合わせてください

県の最低賃金が改正されました

福井労働局労働基準部賃金室

☎0776・22・2691

10月4日に県の最低賃金が改正されました。県内すべての労働者とその使用者に適用されます。



標準営業約款制度の店を利用しましょう

（公財）県生活衛生営業指導センター

☎0776・25・2064

標準営業約款制度は、消費者を守るため、消費者の店舗選択の利便性確保や、公衆衛生の向上を目的に創設された制度です。

厚生労働大臣認可の約款に従い営業することを登録した店には「Sマーク」が掲げられており、安全・安心・清潔を約束する、信頼できる店を表します。

◀Sマーク

就労準備プログラム体験・出張相談会

福井若者サポートステーション嶺南サテライト

☎070・1301・0266

▶**開催日**　11月14日㈯

▶**ところ**　咲楽館（大手町）

▶**対象**　働くことに悩みを抱えている15歳～49歳の人とその家族

▶**申し込み**　問い合わせ先に電話

【就労準備プログラム】

▶**時間**　10時30分～12時

▶**内容**　メンタルヘルス講座でストレスと上手に付き合うコツを学ぶ

【出張相談会】

▶**時間**　12時30分～15時

▶**内容**　相談支援員に働くことへの悩みや不安を相談

運転免許証自主返納出張窓口を開設します

防災防犯課

有効期限内の運転免許証を自主返納した人は、「あいあいバス3年間無料パスカード」や「タクシー乗車券」交付などの支援が受けられます。

▶**とき**　11月9日㈪9時～12時

※希望者を対象に「特殊詐欺対策アプリ」の登録支援を同時に開催

▶**ところ**　市庁舎（大手町）市民ホール

▶**対象**　65歳以上で、運転に不安を感じている人、家族から免許返納を勧められている人など

▶**持ち物**　有効期限内の運転免許証

※代理人が申請する場合は、この他に必要なものがあります。詳しくは小浜警察署に問い合わせてください

▶**問い合わせ**

【自主返納に関すること】

小浜警察署☎56・0110

【自主返納後の支援に関すること】

防災防犯課☎64・6007

認知症の人と家族の会 小浜のつどい

森（もり）さん☎080・6350・8605

坂田（さかた）さん☎090・4322・9156

▶**とき**　11月21日㈯13時30分～

▶**ところ**　ハーツわかさ（遠敷9丁目）

▶**内容**　みんなで認知症を話し合おう、考えよう

▶**申し込み**　前日までに問い合わせ先に電話

令和8年度最後の「小浜いきいき健診」です

健康応援課（いきいき）☎64・6093

▶**とき**

11月27日㈮・28日㈯・12月6日㈰

※子宮頸がん検診は12月6日㈰のみ、乳がん検診は11月28日㈯・12月6日㈰のみ実施

▶**ところ**　健康管理センター(南川町)

▶**内容**　特定・基本健診、がん検診(肺・胃・大腸・乳・子宮頸)、骨検診

▶**申し込み**　健診日の10日前までに健康応援課に電話

こころの健康づくり講演会

地域福祉課☎64・6012

精神疾患は、誰にでも起こりうる身近な病気ですが、周囲の誤解や偏見によって、本人や家族が困難を抱えることもあります。こころの健康づくりに大切なことを学びましょう。

▶**とき**　11月28日㈯14時～16時30分（開場は13時30分）

▶**ところ**　若狭図書学習センター(南川町)

▶**内容**　精神科を初めて受診する人に多い病気やこころの健康を保つポイントに関する講演

【講師】

公立小浜病院精神科　浅岡（あさおか）　浩平（こうへい）医師

嶺南こころの病院　南出（みなみで）　耕佑（こうすけ）作業療法士

▶**申し込み**　地域福祉課に電話もしくは上の二次元コードから

▶**申込期限**　11月13日㈮

子どもの急病時の対処法講習会

健康応援課（いきいき）☎64・6129

▶**とき**　12月1日㈫14時～15時

▶**ところ**　健康管理センター(南川町)

▶**対象**　乳幼児の家族　など

▶**内容**　小浜病院小児科医師による講演

▶**定員**　先着20人程度

▶**申し込み**　健康応援課に電話もしくは上の二次元コードから

赤十字救急法基礎講習会・救急員養成講習会

地域福祉課（あいあい）☎64・6011

▶**ところ**　小浜コミュニティセンター（日吉）

▶**持ち物**　筆記用具、昼食、内履き、動きやすい服装

▶**申し込み**　上の二次元コードから

▶**申込期限**　11月19日㈭

【基礎講習会】

▶**とき**　11月21日㈯9時～14時

▶**対象**　15歳以上の人

▶**受講料**　1,500円(事前に指定の口座に振り込み)

【救急員養成講習会】

▶**とき**　①11月21日㈯14時～17時

②11月28日㈯9時～17時

③11月29日㈰9時～17時

※①～③すべての受講が必要

▶**対象**　救急法基礎講習修了者

※有効期限内の認定書が必要

▶**受講料**　2,100円(事前に指定の口座に振り込み)

---------- 有料広告。広告に関する問い合わせは広告主まで ----------

相談無料！福井県の就職支援施設！

ふくJOBは「社会人のキャリアセンター」です

社会人になってから仕事や就職で悩んだときの相談場所としてご活用ください

仕事の悩みや不安を相談したい

就職活動の仕方を教えてほしい

自分に合った仕事を見つけたい

履歴書・職務経歴書を作りたい

そんな相談事からちょっとした内容まで、専門のキャリアアドバイザーが一人ひとりに寄り添ってサポートします

社会人のキャリアセンター ふくJOB FUKUI JOB STATION

ミニジョブステーション小浜　TEL：0770-52-3542

小浜市大手町4-1 小浜市咲楽館1階　開所時間：水、金曜日（祝日休み）9:00～17:00

---------- 有料広告。広告に関する問い合わせは広告主まで ----------



相続無料相談受付中

相続手続き　遺言　相続申告

相談をご希望の方は電話もしくは下の二次元コードからメールで事前にご予約をお願いいたします

福井ほっとする相続相談室　☎0120-939-243

予約受付時間：平日8時30分～17時30分

夢中で未来を変えにいく。
上坂会計グループ

税理士法人 上坂会計 小浜事務所

〒917-0069 小浜市小浜白鬚100

令和８年度市表彰式

総務課☎64・6002

▶とき　11月3日㈫㊗10時～
▶ところ　咲楽館（大手町）
▶内容　市に功労のあった人や団体への表彰



小浜男女共同参画のつどい

小浜男女共同参画ネットワーク
☎090・2126・7489

▶とき　11月28日㈮13時30分～
▶ところ　咲楽館（大手町）
▶内容
【テーマ】「ぼけますから、よろしくお願いします。」と、気兼ねなく言い合える地域社会をめざして
【講師】映画監督・ＴＶディレクター 信友 直子（のぶとも なおこ）氏

映画「お終活３ 幸春！人生メモリーズ」上映会

小浜男女共同参画ネットワーク
☎090・2126・7489

▶とき　12月5日㈮10時・14時
▶ところ　咲楽館（大手町）
▶鑑賞券　一般/1,000円
小学生～高校生/500円
※鑑賞券は、前日まではまちの駅総合案内所（白鬚）、当日は咲楽館で購入

11月1日～12月1日は犯罪被害者月間

防災防犯課☎64・6007

犯罪被害に遭った人やその家族、遺族は、命を奪われる、けがを負うなどの直接的な被害だけでなく、長期にわたりさまざまな困難を抱えます。犯罪被害者などが平穏な生活を送れるよう、置かれている状況や名誉への配慮をしましょう。

▶犯罪被害者などを取り巻く環境
□捜査や裁判の負担
□日常生活の不安
□再被害の恐れ
□被害からの回復
□二次被害（うわさ話や偏見など）

▶周囲の人へのお願い
あいさつなど普段通りに接する、求められたときに話し相手になるなどの、相手の心情に寄り添う行動を心がけましょう

満タン＆灯油プラス１缶運動

県石油商業組合☎0776・34・3151

大雪など災害時には、ガソリンや灯油などの燃料が入手困難になる可能性があります。日頃から「燃料は満タンにしておく」、「暖房用の灯油は１缶余分に備えておく」ことを心掛けましょう。



原子力規制委員会行政職員を募集します

原子力規制庁人事課☎03・3581・3352

▶募集職種
原子力検査官、原子力防災専門官　など
▶求める人材
●原子力施設の運転、保全、検査、設計などの業務経験がある人
●土木、建築、機械、放射線、防災などの業務経験がある人
▶募集期間　11月30日㈪まで

自筆証書遺言書保管制度を利用しませんか

福井地方法務局小浜支局☎52・0238

改ざんや紛失を防ぎ円満で円滑な相続のため、自筆した遺言書を法務局が大切に保管します。

▶手数料　3,900円/件

同制度PRキャラクター「遺言書ほかんガルー」▶



小浜商工会議所女性会20周年記念コンサート

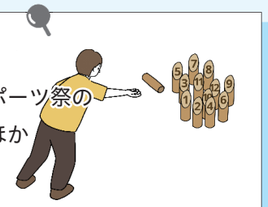
小浜商工会議所☎52・1040

▶とき　11月29日㊐13時30分～
▶ところ　まちの駅旭座（白鬚）
▶演奏者　ヴァイオリン 岩本（いわもと） 祐果（ゆか）氏
ピアノ 岡田（おかだ） 沙弥（さや）氏
▶定員　先着130人
▶入場方法　小浜商工会議所に電話もしくは上の二次元コードから事前に申し込み、郵送される整理券を当日持参

9月25日㈮開催 市長記者会見トピックス

市庁舎（大手町）で毎月開催する、市長記者会見での発表内容や、記者からの質問を紹介します。

発表内容
●小浜市民スポーツ祭の開催案内　ほか



■問い合わせ　市長公室☎64・6001

記者からの質問

市民体育祭が市民スポーツ祭にリニューアルされたことで、これまでと何がどのように変わったのか

屋外のグラウンドから「市民体育館（後瀬町）」での開催としたほか、ニュースポーツの体験コーナーを設けるなど、親子連れをはじめ、より幅広い市民の皆さまが参加しやすいイベントに変更した

健康生活のとびら

男性の急な下腹部の痛み…もしかしたら精巣捻転（せいそうねんてん）かも

杉田玄白記念　公立小浜病院
■問い合わせ　☎52・0990



泌尿器科
髙原（たかはら） 典子（のりこ）医師

精巣は、精子を形成する重要な臓器です。性別ごとに異なる臓器のうち、女性の卵巣が腹腔（ふくくう）の中にあるのに対し、男性の精巣が腹腔の外に付いているのは、精子が体温よりも2～3度低い状態で発育するためです。精巣は、筋肉の働きによって、暑いときには冷やされ、寒いときには温められるなど、温度を一定に保つために活発に動きます。

精巣捻転になる仕組みと症状

体内では、何本もの血管が精巣に酸素や栄養を送っています。20歳頃までは、精巣は周囲の組織との固定が緩いため、血管と一緒にねじれてしまうことがあります。これが「精巣捻転」です。捻転が生じると、精巣への血流が止まり、急に陰嚢（いんのう）や下腹部が強く痛んだり、吐き気を感じたりします。6～9時間以内に捻転解除手術をしなければ、精子が作れず男性不妊となるほか、精巣が壊死すると摘出が必要です。

思春期に起こりやすい

精巣捻転は、特に10代の思春期に多いため、恥ずかしがって「陰嚢が痛い」と言えず、「おなかが痛い」と、訴えることがあります。若い男性で急に下腹部が痛む場合、精巣捻転も念頭に置き、疑わしければ夜中でもすぐに医療機関を受診してください。

稼ぐ 育む 活かす

「潤う小浜」の実現へ

小浜市教育長　小坂（こさか） 康之（やすゆき）

学びと心が響き合う挑戦を　今富小学校

大人数ならではの活気に満ちあふれる今富小学校では、「仲間と共に高め合う学校づくり」という挑戦が続いています。

互いを思いやる温かな集団を形成するために、今年度から、毎日の「授業づくり」で新たな一歩を踏み出し、知識を得るだけでなく、対話を通じて相手を思いやる心を同時に育む「学力と人格の一致」を進めています。最も長い時間を過ごす授業の中で、ベテランの先生も若い先生も小浜伝統の「３Ｓ学習」を取り入れ、子どもたちとの対話に挑んでいます。

今年度のテーマは、「きく」です。1～6年生の教室では、身を乗り出して仲間と語り合う子どもたちの姿があり、「きく・伝える・寄り添う」の成長に胸が熱くなり、「子どもたちも先生方もすごい！」と心が震えました。そして「やっぱり基本は授業だよね」と、私の教員時代を思い出しました。仲間と共に深める対話の時間が、心優しくたくましい子どもたちを育て、小浜の未来をつくっています。







ダンス クルー
DNC-crew

木村（きむら） 千優（ちひろ） さん（16歳）

楽しませるダンスを
目指して

ダンスの先生をする家族や親戚の影響を受け、小さい頃から歌や踊りが好きだった木村さん。ガールズ・パフォーマンスグループに憧れ、小学校低学年の頃から本格的にダンスを習い始めました。現在は、「DNCI crew」に所属し、中学3年生～高校3年生で構成された6人のメンバーと、主にKI popを踊ります。

「人前で踊ることに緊張しなくなってきた」と、話す木村さんは、「見ている人に楽しいと思ってもらえるよう、自分も楽しみながら踊ることを心掛けている。練習では、鏡を見ながら自分の動きを修正したり、ほかの人の動きを参考にしたりしながら、基礎である体幹を意識して、納得のいく動きができるよう工夫している」と、練習に取り組む姿勢を話します。

木村さんは、「ダンスを通じて広がった交友関係を大切に、さまざまなジャンルの振り付けから動きを学び、曲に合った表現で踊れるよう、表情も意識していきたい」と、今後の目標を話しました。



株式会社直組（なおぐみ）

二木（にき） 万葉（かずは） さん（30歳）

一つひとつできあがる過程を
感じながら

～OBAMA日和（オバマびより）～ おばまでつながる おばまでつなぐ

これまで、市外で北陸新幹線や高速道路の工事に施工管理として携わった二木さん。引っ越しを機に転職し、現在は路面清掃のほか、ため池をつくる工事の施工管理に関わります。

「建築会社の社長だった祖父の影響で、自宅に建設車両があり、幼い頃からそうした仕事を身近に感じていた」と、語る二木さん。「社会人になった当初は、別の職業に就いていたが、親戚の家づくりに関わった祖父が、完成した家の前で笑う写真を見たことをきっかけに、興味を持った。どの現場でも日々作業が進められ、ものが一つひとつできあがっていく過程を見るのが楽しい」と、魅力を話します。

「新しい環境でわからないことがほとんどだったが、職場の人に教えてもらい、以前の職場との違いも聞いてくれるのでコミュニケーションが取りやすい」と、語る二木さんは、「前回受からなかった資格試験が今年10月に行われるので、もう一度受験して合格したい。そして、いずれは自分の現場を持てるようになりたい」と、今後の目標を話しました。

Photo News フォトニュース



長寿を祝う「老人の日」記念行事

杉本市長が100歳を迎える人のもとを訪問しお祝い状や記念品を贈呈（市内・9月14日）



お地蔵さん歩（ぼ）スタンプラリー

子どもや親子連れなど約200人が地区内のほこらに点在する化粧地蔵を巡る（西津地区・9月20日）

多彩な話芸で観客を魅了

第18回ちりとてちん杯全国女性落語大会の決勝に進んだ6人が落語を披露（まちの駅旭座・9月27日）





御食国若狭おばまYOSAKOI（よさこい）祭

市内外から参加した23チーム約400人が躍動感のある演舞で会場を沸かす（食文化館前・10月3日）



道の駅若狭おばまで秋の新米まつり

約200人が来場し、新米盛り放題チャレンジやご飯のお供総選挙に参加（和久里・10月4日）

松永地区民スポレク祭り

市内各地区で秋のレクリエーション行事を開催。松永地区では約80人が3つの種目に挑戦（上野・10月4日）



■子育て応援情報（※印は要予約）

催し		とき	ところ・問い合わせ
産後バランスボール教室※ バランスボールで心と身体をリフレッシュしましょう 【対象】産後 2 カ月以降の未入園児の母親	参加費100円 ＋ 保険料 ○500円／年 ○ 50 円／日	4 日㈬ 10 時～ 11 時	健康管理センター（南川町） 問子育て支援センター ☎ 64・6134 ※開催１週間前の月曜日から受け付け
子育て講演会※ 子どもの「ことば」が育つヒントを一緒に見つけませんか 【対象】子育て中の保護者		20 日㈮ 10 時～ 11 時	
誕生会※ 11 月生まれの友だちみんなで祝いましょう 【対象】11 月生まれの未入園児とその保護者		25 日㈬ 10 時～ 10 時 30 分	
あそびの広場 すまいる 保育園の流れに沿った集団あそび 【対象】1 歳 5 カ月以降の子とその保護者 【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつなどのお出かけグッズ		6 日㈮ 9 時 30 分～ 11 時 ※受け付けは 9 時 45 分まで	健康管理センター（南川町） 問健康応援課（いきいき） ☎ 64・6129
授乳育児相談 授乳全般の相談、体重・ほ乳量の測定 【対象】授乳中の保護者とその乳児		11 日㈬、24 日㈫ 10 時～ 12 時 ※受け付けは 11 時 30 分まで	
スクスク元気っ子教室 離乳食の試食や栄養士・保健師との相談、身体計測 【対象】未就学児とその保護者 【持ち物】母子手帳や飲み物、おむつなどのお出かけグッズ		17 日㈫ 9 時 30 分～ 11 時 30 分 ※受け付けは 10 時 30 分まで	
ママヨガ 心と体のメンテナンスヨガ。参加費 500 円 【対象】子育て中の母親		25 日㈬ 10 時 30 分～ 11 時 30 分	健康管理センター（南川町） 問ヨガピクニックMAMAサークル 左の二次元コードから
プレパパ＆プレママ講座【育児編】※ 赤ちゃん人形を使った抱っこ・沐浴の練習やパパの妊婦体験、離乳食に関するおはなし会 【対象】妊婦とそのパートナー		28 日㈯ 10 時～ 12 時	咲楽館（大手町） 問わかさ助産師会「うぶごえ」 ☎ 090・2128・6299 ※左の二次元コードから受け付け

子育てに関するお知らせやイベントの情報は「すくすくおばまっ子」をチェック！
○催しをカレンダーでお知らせ、年齢や目的別に支援制度を紹介、子育てＱ＆Ａを公開 など

■休館日

市立図書館	3 日㈫㊗、10 日㈫、15 日㈰～ 18 日㈬、23 日㈪㊗、24 日㈫
温水プール	2 日㈪、9 日㈪、16 日㈪、24 日㈫、30 日㈪ ※3 日㈫㊗の開館時間は 10 時～ 18 時で、レディースタイムはありません
若狭図書学習センター	2 日㈪、4 日㈬、9 日㈪、16 日㈪、19 日㈭（2 階のみ）、24 日㈫、30 日㈪

■休日当番医 9 時～ 17 時

1 日㈰	★しんたにクリニック（駅前町）	☎ 64・5321
3 日㈫㊗	中山クリニック（多田）	☎ 56・5588
8 日㈰	★吉井医院（塩竈）	☎ 52・0028
15 日㈰	★田中病院（遠敷）	☎ 56・5353
22 日㈰	★にしお内科クリニック（南川町）	☎ 53・2407
23 日㈪㊗	★本馬医院（水取 1 丁目）	☎ 52・2233
29 日㈰	★木村医院（四谷町）	☎ 53・1260

★：小児患者は公立小浜病院（大手町）が 8 時 30 分～ 12 時 30 分に対応

■各種相談（※印は要予約）

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
小浜市社会福祉協議会 ワカサリーガルパートナーズ なんでも無料相談会※	弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、税理士が連携して対応する相談会	29 日㈰ 13 時～ 16 時	サン・サンホーム小浜（遠敷） 問田中事務所☎ 0770・56・5533
高齢者向け法律相談※	遺産相続や土地・金銭問題などの相談	19 日㈭ 13 時～ 16 時	県社会福祉協議会嶺南支所（白鬚） 問県社会福祉協議会嶺南支所☎ 52・7833
司法書士法律相談※	消費生活に関する相談	26 日㈭ 14 時～ 16 時	県嶺南消費生活センター（白鬚） 問県嶺南消費生活センター☎ 52・7830
梅毒、性器クラミジア、エイズ、肝炎の検査・相談※	問診や血液・尿検査 ※尿検査は性器クラミジアのみ	2 日㈪、16 日㈪ 9 時～ 11 時	若狭健康福祉センター（四谷町） 問若狭健康福祉センター☎ 52・1301 ※検査は右の二次元コードから申し込み
精神保健相談※	心の病気やアルコール問題、認知症に関することなどの相談	17 日㈫ 10 時～ 11 時 30 分	
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談	11 日㈬ 13 時～ 16 時	サン・サンホーム小浜（遠敷） 問市社会福祉協議会☎ 56・5802
こころの相談	心の悩みに関する相談	毎週㈬ 10 時～ 16 時	
		毎週㈮ 12 時～ 17 時	つみきハウス（後瀬町） 問つみきハウス☎ 53・1190
臨床心理士こころの相談※	気分の落ち込みや不眠など、心・体の状態などに関する相談 ※開催の 1 週間前までに要予約	10 日㈫ 13 時 30 分～ 15 時 30 分	市庁舎（大手町） 問地域福祉課（あいあい）障がい者支援室 ☎ 64・6012
特設人権相談	悩み・心配ごとの相談	17 日㈫ 13 時～ 15 時	咲楽館（大手町） 問福井地方法務局小浜支局☎ 52・0238
出張年金相談※	年金に関する相談	12 日㈭、26 日㈭ 10 時～ 12 時、13 時～ 15 時	咲楽館（大手町） 問敦賀年金事務所☎ 0770・23・9904
「福祉のお仕事」移動相談	福祉の仕事の就職に関する相談	18 日㈬ 13 時 30 分～ 15 時 30 分	ハローワーク小浜（後瀬町） 問県社会福祉協議会嶺南支所☎ 52・7833
行政相談※	行政に関する手続き・苦情などの相談	17 日㈫ 13 時 30 分～ 14 時 30 分	市庁舎（大手町） 問市長公室☎ 64・6001
就職や仕事の相談※	キャリアアドバイザーによる就職や仕事に関する悩み・不安などの相談	毎週㈬・㈮ 9 時～ 17 時 （12 月 29 日～ 1 月 3 日、祝日を除く）	咲楽館（大手町） 問ミニジョブステーション小浜 ☎ 52・3542
IT のビジネス活用に関する相談	Office（オフィス）ソフトの操作指導や SNS を使った広報アドバイス、PC トラブルなど、IT 全般の相談	平日 10 時～ 16 時 （12 月 29 日～ 1 月 3 日を除く）	県産業情報センター嶺南支所（白鬚） 問県産業情報センター嶺南支所 ☎ 52・1500

■高齢者いきいき情報

『カフェ・ぽ～れ』

とき 20 日㈮ 10 時～ 11 時 30 分
ところ 小浜コミュニティセンター（日吉）
内容 わっはっはワールド公演 何が出るかお楽しみ
参加費 100 円
問坂上和代（さかがみかずよ）さん☎ 090・5686・4147



『おひさまカフェ』

とき 17 日㈫ 10 時～ 11 時 30 分
ところ ふるさと茶屋「清右ヱ門」（遠敷）
内容 たんぽぽ薬局薬剤師による軽度認知症ってなあに？
参加費 100 円（飲み物代）
問宇野（うの）さん☎ 090・1633・4959

広報おばま
No. 875　令和８年10月23日（金）発行
本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
UD FONT
■発行　福井県小浜市　〒917-8585　小浜市大手町６番３号
■編集　総務部市長公室　☎64・6001　FAX53・0742
■電子メール　kouhou@city.obama.lg.jp
■印刷　若越印刷（株）小浜営業所

～１００年先も食べたい！～

OBAMAふるさと料理の会

手作りの味が10品！

食生活改善推進員さんがまごころを込めて作る、
ふるさと小浜の伝統の味を食べに来ませんか？



※料理写真はイメージです

● とき
12/12（土）
12:00～13:30
（受付　11:30～）

● ところ
小浜市健康管理センター
２階ホール
（授乳室・おむつ替え室あり）

● 定　員
５０名（小浜市民の方限定）

● 内容
料理説明・試食・歓談

最後に「サバうちゅ盆踊り」で身体も動かします♪
（踊れる方だけでOKです）

● 参加費
お１人様　５００円　※小学生以下は無料

当日までにチケットをご購入下さい

● チケット販売期間（売り切れ次第終了）
11/11（水）～11/20（金）　平日９:00～17:15

＜直接購入される方＞
・健康管理センター入口すぐの「総合受付窓口」でお求めください。
＜とりおき予約をされる方＞
・同期間にて、お電話または専用フォームからご予約いただけます
（料金は、開催日までに窓口でお支払いの上、チケットをお受け取りください）

お問合せ・お申込み
小浜市健康応援課
（健康管理センター内）
0770-64-6093
（平日　8:30～17:15）

主催：小浜市食生活改善推進員連絡協議会（すこやか会）　事務局：健康応援課

おすすめ情報

OBAMA（おばま）ふるさと料理の会

■問い合わせ
健康応援課（いきいき）
☎64・6093

●とき　12月12日㊏12時～13時30分
（受け付けは11時30分～）
●ところ　健康管理センター（南川町）
●定員　先着50人
●参加費
500円／人（小学生以下は無料）
●申込方法
健康管理センター総合受付窓口で参加費を支払い、チケットを受け取り
※健康応援課に電話もしくは上の二次元コードから予約の上、当日までの支払い・受け取りも可能
●申込期間　11月11日㊌～20日㊎

小浜の役立つ情報を発信中！

市公式LINE（ライン）
市政情報や防災情報、イベント情報などをお知らせ。受信設定を活用すれば、欲しい情報だけを受け取れます



市防災メール
災害や避難情報

市HP
事業やお知らせ

X　フェイスブック Facebook　インスタグラム Instagram

市内の出来事やお知らせなど

人の動き（10月１日）

人　口	26,862 人	（－ 22）
男　性	13,212 人	（－ 15）
女　性	13,650 人	（－ 7）
世帯数	12,225 世帯	（± 0）

※（　）は前月比

編集後記

朝や夜に肌寒さを感じて秋を迎えたことを実感する今日この頃▶10月に入ってからは毛布を掛けて夜を過ごしています▶しかしながら油断は禁物▶昼間には汗を流すほどの気候に見舞われるときも▶しばらくすれば暑さが和らぐかと期待しながら、夏物の布団や衣類をいつ片付けるべきか悩む日々です（辻）